

なめがわ 議会だより

第144号

令和4年(2022年)2月1日

12月定例会

鎌倉武士といえは騎馬
滑川は今も馬に適した地です

- 第230回定例会
- 議案審議
- 一般質問

第230回滑川町議会12月定例会



第230回定例会は、11月29日から12月6日までの8日間の会期日程で開催され、16議案が審議され、原案通り可決されました。一般質問では4人の議員が町の施策や考えを質しました。

議案番号	上程された議案と結果及び議員の賛否一覧 ○は賛成 ×は反対 △は保留・欠席 (議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します)	議席番号	1	2	3	5	6	7	9	10	11	12	13	14	議長
		結果	宮島 一夫	高坂 清二	松本 幾雄	上野 葉月	井上奈保子	紫藤 明	北堀 一廣	上野 廣	菅間 孝夫	内田 敏雄	吉野 正浩	阿部 弘明	瀬上 邦久
条例															
議案第83号	滑川町町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第84号	滑川町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第85号	滑川町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第86号	滑川町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第87号	滑川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第88号	滑川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第89号	滑川町下水道条例の一部を改正する条例の制定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第90号	滑川町浄化槽事業条例の一部を改正する条例の制定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第91号	滑川町都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議第4号	滑川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
予算															
議案第92号	令和3年度滑川町一般会計補正予算（第5号）の議定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第93号	令和3年度滑川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）の議定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第94号	令和3年度滑川町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）の議定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第95号	令和3年度滑川町水道事業会計補正予算（第3号）の議定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
その他															
議案第96号	町道路線の認定について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
諮問第2号	滑川町人権擁護委員候補者の推薦について	賛成全員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

議案審議

Q&A

議案第84号

職員や非常勤の期末手当のマイナス改定に反対

Q 10月1日から埼玉県最低賃金が引き上がっている。最低賃金を下回る職員はいないか。

A 会計年度任用職員で最低賃金を下回ってしまう方がいる。給与表の中で引き上げるといふ対策を講じる予定。

Q 人事院勧告制度は労働基本権の代償措置だ。一方的な不利益変更はおかしい。今回の勧告で非常勤と一般職員との格差は正・処遇改善を行うとしている。県職員や他の自治体では会計年度任用職員の給与引き下げを保留している。コロナ禍で職員は大変な仕事を担ってきた。頑張っているのに給与が下がってしまった。せめて非常勤職員については検討を。

A 組合とも合意の協定を結んでいる。今後の課題としてご理解をいただきたい。

議案第85号

個人情報保護の提供拒否する権利を保護して

Q マイナンバーに預金口座や健康保険などが紐づけされていくがそうした情報を町で持つことになる。紛失や漏洩事故が度々ある。デジタル庁ができその指示で情報の提供が予測されるが、個人から情報提供を拒否した場合、町としての情報提供はできないというのでいいの。個人情報への責任はだれが持っているのか。情報提供拒否への対応をすべきだ。

A 法律上既定のものへの提出は拒めない。定まっているものについてはすべて任意となっていて、個人の意見が尊重されるべきと考え

要望 保護は町の義務。町の保護条例の確立をお願いしたい。

議案第87号

非常勤職員の休暇制度

Q 職員と同様の規定なのか。

A 会計年度任用職員の休暇は基本的には一般的職員と同様との考え。会計年度任用職員については週に何日、1日

何時間ということでは勤務時間が違う。勤務時間に応じた休暇の規定になっている。育休などについては無休になっていたが、会計年度任用職員についての休暇は人事院勧告に基づき、1月・4月・12月に改訂をする予定である。

議案第88号

国保税子どもの均等割り負担が半額に…全額免除を

Q 未就学児までという根拠は。

A 子育て世帯の経済的負担軽減の観点から。

Q これによる国保財政に与える影響は。

A 対象の世帯と人数、令和3年度ベースで54世帯74人。約97万3000円。

Q 半額ではなく免除ということなら約200万弱だ。軽減措置についての国や県からの補助はどの程度か。

A 国2分の1、県4分の1、町4分の1。

要望 軽減措置についてはこれまでもお願いしてきたことで大賛成。町の財政への影響もそう大きくはない。国・県からも補助があるので今後さらに、半額と言わず免除へ。

議案第92号

固定資産税の滞納繰越分の補正について

Q 固定資産税の滞納繰越分500万円減額補正の内訳は。

A 新型コロナウイルスの影響による徴収猶予の特例分が令和2年度に見込みより多く納入されたため、令和3年度当初予算を減額補正するものである。

システムの構築・改修業務委託導入について担当する部署が必要

各課・局からシステムの構築・改修業務委託料の要求が多くある。システムを導入すると作業効率上がるが、ランニングコストは継続して必要となる。原課からの要求に対して、その必要性や価格が適正かなどの判断をする部署が必要ではないか。

A 各課・局でのシステムの構築や改修については、主に法改正等によるものが多い。発注については、所定の手続きを経て、入札・見積合わせを行っている。システム導入等に係る担当部署については、提案を受ける。

コロナ禍で作成した予算の検証を

Q 1億円増額補正に至った経緯は。

A 原因は①納税義務者が増えたこと②新型コロナウイルスの影響を受けての税収減を見込んでいたが個人町民税はそれほど影響を受けなかったことによる。

要望 新型コロナウイルスの影響をかなり見込んでの予算だった。結果がでてきたところで、現実との検証を行ってほしい。

寄付金の種類

Q 今年は例年より寄付金が多く約300万円ある。これらの位置づけは。

A 「まちづくり応援寄付金」はふるさと納税によるもの。「新型コロナウイルス対策寄付金」は去年からある。「企画費寄付金」は今回の寄付を受け、寄付者の要望を聞いて創設した。

Q まちづくり応援寄付金積立金の使途は。

A 具体的には決まっておらず、今後協議する。基金残高は215万円。

両表農村公園予定地の現状は

Q 537万円計上されているが、進捗状況は。

A この場所の使用をサッカー少年団に打診したが使えないとの回答を得ている。

Q サッカー場と聞いていたが、用途が変わってきているということか。今現在の有力な用途は。

A この大きさのまま使用することが町の要望であり、その条件下での利用事業者を探している最中である。

農村公園の活用は

Q サッカー場として準備を進めていると思うが現在どのような状況か。

A サッカー場としては不向きなため、現在ヘリテッジと調整している。また、将来は本格的に企業誘致を考えている。

農村公園の使い道は町民の声を聞いて

Q 町民用のスポーツ公園となるのだと思っていたが。経過の説明を。

A サッカー少年団との話で今回は遠慮したいとのこと。内々で話があり、ヘリテッジ

と現在協議中。

Q サッカー場として使われるものと思っていた。町の一方的な進め方は町民の理解を得ようという話ではない。検討しなおしてほしい。

A 将来的に工場用地にしたいという案もあった。それまでの期間、グラウンド問題の代替えとして農村公園をサッカー少年団が使えるように整備した。ヘリテッジからも話があり、今話を詰めている。まとまったところで議員の皆さんにも話す。

要望 議会や町民の声に耳を傾けてほしい。

農村公園について

要望 両表・大木地区土地改良組合を組織し、該当するこの農地を改良する時にその一部を町が買い取り、公有財産とした農村公園は、地元の組合員等の協力で改良事業が終了し出来た場所である。町は

この農村公園の土地を町のサッカー少年団へ貸し出すこととしていたが、使用不可との返事があったとのこと。折角、整地された場所であるので、一部を地元の人たちの運動や遊びの場として利用させてほしい。そして、町の考えとして将来的には企業誘致用

地として利用していきたいとの話も出ていたので、現在の様々な条件がなくなったら後には、地の利に恵まれている滑川町としての有効土地利用・活用していただきたいことをお願いしたい。

宮前小学校クラス数増加

Q クラス増による整備の詳細は。

A 1学級増えるため、プロジェクター等を新規に設置する。

Q どの教室を用途替えるのか。

A 少人数指導の教室を転用する。宮前小学校には普通教室と同じ仕様の教室が複数あり、転用後は、それらを活用することで少人数指導の対応は可能である。

支援金の枠を広げ米価下落で苦しむ農家支援を

Q 中小事業者支援金が11月末で締め切られたがその状況について、枠を広げて延長の検討はないのか。

A 今年度15万円を中小企業者へ渡す予定にしていた。申請数は120〜130。新たな交付金があれば行いたい。残金も出るだろうから今後検

討したい。

Q 月の比較で売上が20%減というのは農家に当てはめるのは難しい。農家が利用できるものにしてほしい。米価の下落で大変な状況が全国的に続いている。こへの支援を。

A 考えていきたい。米価の下落を憂慮しているところ。課内庁内協議を検討していきたい。

国の支援金は生活保護世帯に支給されるのか

Q 子育て世帯支援金について。低収入の世帯についての方針はまだないのか。

A 国・県からの連絡はまだ来ていない。詳細が決まり次第対応する。

要望 生活保護の方から相談が来ている。前回のようになら助かるが、それさえわからないというのは困る。早く知らせてほしい。

議案第95号

水道施設の計画的更新を

Q 水道施設の老朽化対策について伺う。

A 老朽管更新計画を作成した。来年度から実施計画に沿って古い管から更新し、有収率（給水する水量と料金と

して収入のあった水量との比率）も高めていきたい。

水道橋の崩落事故、対策は

Q 和歌山で水道橋崩落の事故があった。町の状況はどうか。崩落の場合の対応は。

A 和歌山の事故を受け、町内4か所を調査した。目視上はさびの発生やボルトの欠落などは見られなかった。今後予算化して管の確認検査をする。万一の場合は別ルートから循環で水が入るようになっている。水圧が弱まるとしても断水には至らないと考えている。

水道混濁の対応範囲は

Q 羽尾の森林公園駅北口近くで消火栓から水が大量に噴出した結果、水道水が混濁し、水道料金を補助した件があった。対象世帯の数など詳細は。

A 対象は約150件、総額では4万円前後であった。1件あたり300円前後である。影響範囲では、森林公園駅南口前の通り付近が最も遠いエリアであった。道路上の泥吐き管等から水を排出する処置を行ったが解消には時間がかかった。

総務経済建設常任委員会

期日 令和3年10月14日

場所 ぶんやまの里、谷津の里、菅田の里、中尾の里

目的

観光農園事業・農村景観整備事業、里づくり復元・整備事業の取り組み状況を視察

① ぶんやまの里：耕作放棄地であった農地を、武州ころ柿の生産圃場として復元・整備
② 谷津の里：市民農園を中心とした周辺管理（交流広場、散歩路、区域内山林等）収穫体験、ふれあいイベントなどを実施
③ 菅田の里：耕作放棄地を町の推奨作物ぼろたん栗の生



①ぶんやまの里



②谷津の里



③菅田の里

産圃場として整備
④ 中尾の里：耕作放棄地を町の推奨作物ぼろたん、みかん、柿の実験農場として整備



④中尾の里

期日 令和3年11月18日
場所 和泉地内 三門館跡、泉福寺木造阿弥陀如来坐像

目的

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」比企市町村推進協議会の事業進捗状況と和泉地区三門館跡周辺等視察

本町和泉の三門館跡には、鎌倉幕府初代将軍源頼朝の乳母比企尼が住んでいたとされている。比企氏は幕府で有力御家人であったが、北条氏に滅ぼされてしまう。大河ドラマではほとんど知られていない比企一族が登場し描かれることになる。これを契機として比企地域の魅力発信事業を行うとし、9市町村で協議会

木造阿弥陀如来坐像と両脇侍立像 八幡山泉福寺の本尊 国指定重要文化財

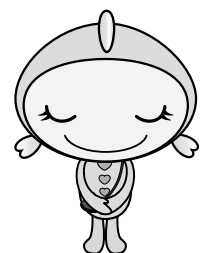
平安時代後期を代表する仏師定朝の流れをくむものと言われている



を発足した。本委員会では、事業の進捗状況と三門館跡周辺を視察した。

令和3年度 議会報告会中止のお知らせ

滑川町議会では、毎年2月に1年間の活動報告と意見交換を目的とした議会報告会を開催しております。しかしながら昨年に引き続き本年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止することになりました。



滑川町マスコットキャラクター ターナちゃん

文教厚生常任委員会報告

期日 令和3年10月27日
 目的 今回の視察は、町内の障害者福祉施設の実態を把握し、ご意見を聴取し町政に反映する目的で実施した。

場所 社会福祉法人 滑川珠美園

珠美園は「自立した日常生活を営むこと」等を基本方針に昭和5年に定員48名で設立され、その後建物を増築し定員56名になっている。

昨年4月には建物や設備の老朽化に伴い敷地を拡張して新築し、近代的設備も整えた清潔で綺麗な施設となり定員も56名の他に短期の方2名が利用出来るようになり、満室の状態が続いている。

居住する個室は6畳間位で10代〜80代の方、入所して数十年の方も多く平均でも60歳代で、ここも高齢化が進んでいる。

一日の活動は、起床・朝食で始まり、園外活動では花や野菜作り、陶芸・各種の訓練もある。他にグループでのゲームやお絵描きなど消灯まで日常生活を楽しみ、体力・知力の向上を目指し頑張っている。



居室ごとのグループで活動



新しくなった滑川珠美園

場所 社会福祉法人 オルオル
 生活介護事業所 たけのこ

「たけのこ」は自身に障害のある子どもたちが学校卒業後の地域の中に働く場・生活の場を目的とした施設で、平成8年に設立された。

今まで役場敷地内の旧タナゴ館を利用していたが新たに建物を新築することになった。現場から埋蔵文化財の遺跡が発見され建設に先立ってしばらく発掘調査が行われ、宮前小学校児童も発掘に参加した。

昨年4月、見晴らしの良い高台に建物が完成し素晴らしい綺麗な事業所となっている。

定員は30名で近隣の6市町の10代〜70代22名の方が利用し職員10名で送迎も行っている。

日課は朝の送迎から始まり木工製品やアクセサリーを作り、森林公園中央口・西口売店や農産物直売所で、また色々な祭りでも販売をしています。

他には、近隣の清掃活動や音楽活動・創作活動を行うほか季節の行事も行い、設立目的に沿ってそれぞれの個性に合わせた日課を過ごしている。



ビーズ作りの作業風景



新設された「オルオル」「たけのこ」

町政と関わり 一般質問

12月定例会では4人の議員による一般質問が行われ、調整全般について活発に議論されました。

1 吉野 正浩 ▶P.8

- 観光の振興等について
- 道路整備について

2 内田 敏雄 ▶P.9

- 2025年問題について
- 浄化槽設置事業の進捗について

3 阿部 弘明 ▶P.10

- 滑川中学校の体育着変更について
- 就学援助制度の入学前支給を
- 納税者の実情を踏まえて滞納処分を、中小企業支援について
- オスプレイの飛行に事前通知を求める
- 気候非常事態宣言について

4 上野 葉月 ▶P.11

- 学校給食について
- 新型コロナワクチンについて

※一般質問

議員が町の行財政にわたる執行状況や将来への方針等について所信を聞き、報告や説明を求め、疑問点を問い質すこと。

小川地区衛生組合 定例議会報告

令和3年11月24日開催

今回小川地区衛生組合の議長・副議長の退任に伴い、新たに推薦により議長と副議長の選挙が行われました。その結果、議長に小川町の山口勝士氏、副議長に嵐山町の森一人氏が当選いたしました。

審議議案

1 小川地区衛生組合一般職

の職員の給与に関する条例及び小川地区衛生組合会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定については、人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告に準じての通り、給与の一部を減額することが全員の賛成により可決されました。

号)については、収支の一部に変更はあるものの歳入歳出予算に変わりなく全員の賛成により原案の通り可決されました。

なお、議会終了後令和4年4月から小川地区衛生組合の業務の一部を委託する、寄居町所在オリックス資源循環株式会社を視察したところ、新社屋の一部の設備が未完成であったものの順調に業務が稼働を始めていました。

訂正とお詫び

※なめがわ議会だより第141号、2頁中の第226回滑川町議会3月定例会表内の一部を下記のとおり訂正します。関係各位には深くお詫び申し上げます。

誤)

議案第30~44号	滑川町農業委員会の委員の任命について	同意
-----------	--------------------	----

正)

議案第30号	町道路線の認定	原案可決
議案第31~44号	滑川町農業委員会の委員の任命について	同意

問

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」放映を契機とした観光の振興策は

答

比企地域9市町村で結成した推進協議会及び町独自で魅力発信事業を推進する



よし の まさひろ
吉野 正浩 議員

問 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が放映され、比企地域にゆかりの深い比企一族が描かれる。特に滑川町は、鎌倉幕府初代將軍源頼朝の乳母比企尼が和泉の三門館跡に住んでいたとされている。大河ドラマを千載一瞬のチャンスと捉え比企地域及び滑川町の魅力を内外に発信し、地域経済の発展に繋げることが重要と考える。比企地域9市町村で結成した推進協議会及び町独自の事業の進捗状況は。

答 9市町村で結成した推進協議会では、各自自治体からの負担金と埼玉県ふるさと創造資金補助金により、地域活性化事業を展開している。具体的には、誘客宣伝事業として、比企の史跡リーフレット、ポスター、のぼり旗の作成等で既に完了し、比企市町村広報リーフレットは毎月実施中。地域振興事業としては、自治体PRチラシ、キャラクターシール作成、フライヤーリーの開催を予定している。町独自の事業としては、和泉の三門館跡周辺の整備と森林公園駅北口に比企尼を題材とした誘客宣伝看板の設置をする。

問 和泉の三門館跡周辺における観光拠点整備の計画はあるか。

答 町単独事業として、埼玉県ふるさと創造資金補助金を活用し、館跡周辺に案内板の設置を1月末までに行う。また、のぼり旗、懸垂幕、横断幕を作成し、跡地周辺及び町内に広く周知する。宣伝チラシには、町内で生産された谷津田米の紹介を行う。ハード面の整備については、跡地が民地であるため、今後地元の要望等を聴いた中で、検討していく。



泉福寺から和泉三門館跡周辺を望む

道路整備について

問 県道ときがわ熊谷線の橋梁部分の片側歩道については、滑川に架かる大木橋は計画が決定したそうだが、市野川に架かる上市野川橋の片側歩道とその先の歩道整備は。

答 東松山県土整備事務所からの回答では、今のところ片側歩道整備及び嵐山町部分の歩道整備の計画はないとのこと。

要望 中学生の通学路にもなっているため、町から整備の要望をしていたきたい。

問 町道253号線（通称 羽水道路）の一部が未整備となっている。一部買収も済んでいるようだが、現況を伺う。

答 道路の拡幅部分の用地が確保されていない。

問 町道228号線（羽水道路から嵐山町へぬける道路）は、幅員が狭いうえ大型車通行可能となっている。町の整備計画は。

答 町単独の整備となるよう

地の確保や費用等でむずかしい。

町としては、この地域に以前から圃場整備の話があり、この事業と一体となって道路整備を図ることが有効と考えている。町としては今のところ計画はないが、圃場整備の動向を踏まえ検討したい。



幹線町道228号線
普通車のすれ違いが
いっぱいの幅員



うちだ としお
内田 敏雄 議員

問 2025年問題について 高齢者への支援は

答 地域包括支援システムを中心として 各種サポート体制に案内する

2020年国勢調査確定値

総務省ホームページより抜粋 2021/12/10

区分		単位	全国	埼玉県	滑川町		
総人口 (男女別)	総数	(人)	126,146,099	7,344,765	19,732		
	男	(人)	61,349,581	3,652,169	10,070		
	女	(人)	64,796,518	3,692,596	9,662		
	2015年(平成27年) の人口(組替)	(人)	127,094,745	7,266,534	18,212		
	5年間の人口増減数	(人)	-948,646	78,231	1,520		
	5年間の人口増減率	(%)	-0.7	1.1	8.3		
	平均年齢	(歳)	47.6	46.8	44.0		
	年齢中位数	(歳)	48.5	47.7	44.7		
年齢別人口 (男女「総数」)	15歳未満	(人)	15,031,602	872,859	3,063		
	15～64歳	(人)	75,087,865	4,488,130	12,043		
	65歳以上	(人)	36,026,632	1,983,776	4,626		
年齢別人口 (男)	15歳未満	(人)	7,700,036	446,651	1,559		
	15～64歳	(人)	38,008,577	2,310,824	6,336		
	65歳以上	(人)	15,640,968	894,694	2,175		
人口構成比 [年齢別](男)	15歳未満	(%)	12.6	12.2	15.5		
	15～64歳	(%)	62.0	63.3	62.9		
	65歳以上	(%)	25.5	24.5	21.6		
年齢別人口 (女)	15歳未満	(人)	7,331,566	426,208	1,504		
	15～64歳	(人)	37,079,288	2,177,306	5,707		
	65歳以上	(人)	20,385,664	1,089,082	2,451		
人口構成比 [年齢別](女)	15歳未満	(%)	11.3	11.5	15.6		
	15～64歳	(%)	57.2	59.0	59.1		
	65歳以上	(%)	31.5	29.5	25.4		
国籍	日本人	(人)	123,398,962	7,159,087	19,222		
	外国人	(人)	2,747,137	185,678	510		
世帯	一般 又は 施設等	総世帯	(世帯)	55,830,154	3,162,743	7,650	
		一般世帯	(世帯)	55,704,949	3,157,627	7,640	
		施設等の世帯	(世帯)	125,205	5,116	10	
	2015年(平成27年)の 世帯数(組替)		(世帯)	53,448,685	2,971,659	6,785	
	世帯 区分	一般 世帯		(世帯)	55,704,949	3,157,627	7,640
			うち単独世帯	(世帯)	21,151,042	1,072,139	2,212
			うち65歳以上 の単独世帯	(世帯)	6,716,806	332,963	632

問 団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となるため社会保障費の負担増加が懸念されている。町として将来の状況を見据えて高齢者の支援をどう考えているか。

答 高齢者の生活環境維持の支援は地域包括ケアシステムを基軸として行っている。単身高齢者世帯、認知症高齢者世帯等徐々に体が弱って訪問系サービスや入所系サービスが必要になったときは、健康福祉課内の地域包括支援セ

ンターにご相談をいただき、個別の状況に応じて各種支援事業のサポート体制へと案内している。例えば社会福祉協議会の支えあいサービス、見守り訪問サービス、緊急通報システムの設置などの案内や、常時介護が必要な場合には介護保険申請支援をしている。一方で健康から要介護への移行の段階であるフレイル時期に適切な支援を受けることで健康な状態に戻ることもできると言われ、第三次滑川町健康づくり行動計画を策定して健康づくり事業、介護予

防事業に取り組んでいる。例えば保健師による健康相談、運動機能の向上、仲間との交流で閉じこもりの防止等「みんなが健康で長寿の町」を基本理念に生きがいのある豊かな人生をより長く送ることができるように各種事業に取り組んでいる。町では民生児童委員協議会、区長会、老人クラブ連合会等様々な構成員の方々と消防、警察、自治会また医師会など多職種の方々と連携して見守りや生活支援について医療、看護、介護のネットワークで切れ目のない

浄化槽設置事業の進捗状況は

問 滑川町では、循環型社会形成推進交付金事業を推進してきた。浄化槽設置事業経営戦略によれば年間10基程度の設置となっているが進捗状況はどうか。

ケアシステムを作っている。現在、高齢化とそれに伴う疾病構造の変化に伴い、医療ニーズの高い方の在宅医療と介護の一体的支援と、さらにはそれを支える家族を支援する体制の構築に係る方策も検討している。

答 整備区域内の世帯数は1007世帯、対象人口は4020人となっている。当該区域における公設浄化槽の設置が166基で1007基中16・4%の普及率となっている。水洗化率は1007基中の631基で62・6%である。浄化槽設置にあたって公費補助があるものの一部は自己負担であるため、実用上不便を感じることなく使用できることなどから消極的な世帯もある。水洗化による環境保全の周知に努め、国・県の補助金を最大限活用して公設浄化槽の普及を図っていききたい。

問 滑中の体育着のリユースを推奨して

答 リユースを進め多様性を 培う機会とする



あべ ひろあき
阿部 弘明 議員

比企郡の各市町が実施している中学入学前準備金について							
	滑川町	東松山市	嵐山町	小川町	吉見町	川島町	ときがわ町
名称	滑川町教育支援金貸付制度	就学援助入学前支給	就学援助入学前支給	就学援助入学前支給	就学援助入学前支給	就学援助入学前支給	就学援助入学前支給
申請	必要	必要	必要	不要	不要	不要	必要
支給額	70,000円	就学援助費の7月支給額	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
備考	貸し付け受けた翌月から1年以内に返済 年度途中の転入でも借入可			自動振込	領収書が必要	自動振込	

※小学校6年生時点での就学援助対象者が受給希望をした場合

問 体育着をリユースとし、いじめ差別対策を
滑川中学校が体育着を来年度から変更することについて、多くの生徒が「中古」をリユースしている現状から、保護者の経済負担が重くなるのではないかと心配している。町は持続可能な社会をめざし学校と共に環境教育にもつながるリユースの推奨を図るべきだ。また、差別やいじめへの対策も必要だ。

答 リユースはSDGsでは地球規模の課題。体育着の変更という身近な課題をきっかけにリユースの意義を学び実践することは、持続可能な社会の担い手の育成に繋がる。新1年生の保護者に体育着の変更を知らせる中で、リユースにも言及している。体育着の変更に伴い、新しいものと現行のものが入り混じること、決していじめや差別があつてはならないことも併せて指導していく。多様性を培う良い機会としてとらえ指導していく。

就学援助制度の入学前支給を

問 就学援助制度の入学前支給は比企郡内では滑川町以外は全てで実施し、県でも95%以上が実施している。町でも入学前支給を導入すべきだ。

答 町では早くから「滑川町教育支援金貸付制度」を開設していたため現在導入していない。今後、検討する。

税の滞納処分は納税者の実態つかんで

問 コロナの影響で税金を滞納せざるを得ない方も増えると思われる。町は滞納処分に当たっては納税者の事情を把握し慎重に行うことが必要だ。また、中小業者への支援のため「中小企業振興条例」の策定や町の「企業誘致奨励金」の改定が必要だ。

答 地方税法に則って滞納処分を行っている。生活が困窮している人は連絡をもらえれば相談ができる。

埼玉県で中小企業振興条例が制定されており近隣自治体

体の動向も踏まえ考えていきたい。企業誘致条例の一部改定か新たな条例化を目指すか検討している。

危険なオスプレイの飛行中止求めて

問 町でもオスプレイの飛行がたびたび見られるようになった。事故率が3年連続で増加している。町は町上空のオスプレイの飛行をやめるよう求めるとともに、飛行の情報を町民に事前に知らせるべきだ。

答 町は埼玉県基地対策協議会等の動向を注視し情報の収集に努めていく。

「気候非常事態宣言」を

問 気候変動の影響が顕著化している。町で「気候非常事態宣言」を发出し住民とともに気候危機への対策を前に進めるべきだ。

答 ゼロカーボン宣言を気候異常事態宣言も合わせた形での検討を考えていく。



うえのはづき
上野 葉月 議員

問 町外へ全面委託する 給食体制の見直しを

答 財源確保が難しく 全面委託方式を継続

問 谷津田米の調理から提供までの時間は。

答 埼玉県学校給食・米飯共同組合毛呂山工場での調理完了は午前6時前後、学校への納品は8時前後。組合が委託した運送会社により運搬される。

要望 食へ始めるまでに4時間以上ある。今の委託体制は検討する余地がある。

問 給食献立の作成者、および全面委託方式を採用し続ける理由は。

答 東松山市各機関であり、作成段階の町の関与はない。施設建設と運営に多額の費用を要し財源確保が困難。全面委託方式を継続する。

要望 県下でも滑川町と八潮市以外の市町村は、その多大なコストを引き受けて給食提供を行っている。滑川町も検討をお願いしたい。

給食提供数

問 不登校の子どもの数と給食の取り扱い。

答 小学校7名、中学校12名。給食提供数に入っており、町が負担している。

問 長期欠席者の給食を廃注し続けるのは公費の使い方として杜撰ではないか。

答 保護者には尋ねず教育委員会で給食数を算定している。給食提供再開には1週間程度が必要のため、学校にいつ来てもいいようにとの考えのもと給食を用意している。

要望 不登校者にとつて学校にいつ行ってもいい状態というのは心理的負担であり、そのためにフリースクール等の学校ではない場所へ移行していく人たちがいる。その人たちに学校給食を確保するといふのは、詭弁。在籍者数ではなく食べる人数で発注するよう是正してほしい。

問 給食費無償の目的を町長に伺う。

答 子育て費用の軽減は目的のひとつ。給食費は滞納者が多い。児童生徒が気兼ねなく給食を食べ、子どもがのびのびと育つ環境をつくること大きな目的である。

問 不登校の子は無償の恩恵を受けられない。その存在をどのように捉えているか。

答 その存在は知らなかった。

解消をする話をしている。

新型コロナワクチン

問 集団接種の業務負担は。

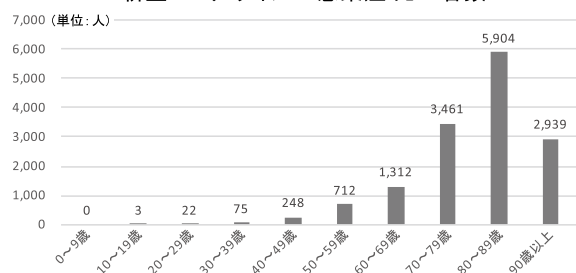
答 今年度は保険センター職員を正規職員2名・会計年度職員2名を増員した。業務全体の負担増はあるが、ワクチン業務自体よりも感染予防のために変更されている通常事業への影響が大きい。

問 ワクチン接種済の人が感染する「ブレークスルー感染」をどう捉えるか。

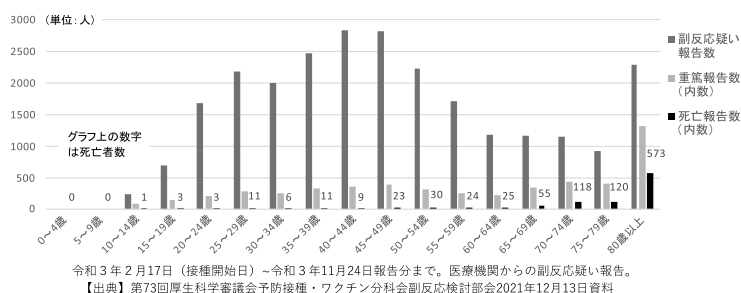
答 コロナウイルスの変異・抗体の減退により発生する。ワクチンを打っていただければ、重症化率が大変低く、死亡者はほぼないと言われている。

要望 副反応疑い死亡者は1359人。国民総死亡者数は増加。コロナ、ワクチン対策は検証を行ってほしい。

新型コロナウイルス感染症 死亡者数



ワクチン副反応疑い報告件数(死亡者数含む・ファイザー社製のみ)



本年もよろしくお願い申し上げます



委員長のひと言

皆さんは大根が日本人に一番食べられている野菜だと知っていますか。

どんな調理方法にも合
い、消化の良い大根は
高級野菜とは程遠いですが、手に届く「普通」だからこそその魅力があるように思えます。

今、世の中はコロナ禍による非日常が続いています。こんな時だからこそ、「普通」を大切にすることが必要なのではないのでしょうか。



表紙の写真について

鎌倉武士といえば馬。比企に力のある鎌倉武士が多く居たのは、この地が騎馬の生育に適した土地であったため。他の地域と比べ、比企丘陵・滑川町には馬の居る場所が多くあります。かつては森林公園駅北口から森林公園南口へ観光馬車が走っていたこともあります。

鎌倉武士や比企尼が生きたのは遠い昔のことですが、気候風土は活き続け今に続いています。

*背景に写る沼は谷在家沼。
（やつざいけぬま）

*表紙写真は、谷津の里近く「馬と暮らし学舎」のポコとふじお（品種…日本在来馬）

次の定例会予定は
3月1日（火）～
議会の傍聴にお越しく下さい



- 議事録 ※6月頃に公開
滑川町ホームページ→議会→会議録
- 議会音声配信 ※議会当日夕方には配信
滑川町ホームページ→議会→
議会音声インターネット配信（録音）→
滑川町議会音声インターネット配信

編集後記

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放映が今年の1月から開始され、比企地域にゆかりの深い比企一族が登場しています。本町和泉の三門館跡に住んでいたとされる比企尼は、源氏が平氏に敗れ、源頼朝が流人となった20年間に乳母として物心両面で支え続けました。頼朝が鎌倉幕府を開くと比企尼の養子の比企能員が重用されましたが、頼朝亡き後、北条氏と対立し、比企氏は滅亡しました。歴史は勝者が書き残したもので、敗者は歴史の中で忘れ去られるものです。この大河ドラマで比企一族の存在や鎌倉幕府での活躍などを描いていただき、多くの方に知っていただきたいと願っています。

（吉野 正浩）

【編集】
議会広報発行対策
特別委員会

委員長 宮島 一夫
副委員長 阿部 弘明
委員 上野 廣
委員 上野 葉月
委員 内田 敏雄
委員 吉野 正浩
委員 紫藤 明